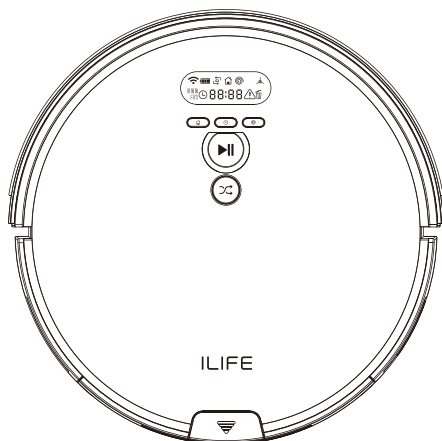


ILIFE

ロボット掃除機
V8e
取扱説明書



保証書別添付

このたびはILIFE V8eロボット掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みく
ださい。お読みになったあとは、大切に保管してください。

本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意」(→5ページ)は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- 本書ではV8eロボット掃除機を「V8e」と記載します。
- 本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

もくじ

同梱品について	4
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
取り扱い上のごお願い	8

はじめに

各部の名前	9
充電のしかた	13
電源を入／切する	15
エレクトロウォール	17

掃除モード

M型クリーニングモード(部屋全体をお掃除する)	18
スポットモード(特定の場所をお掃除する)／MAXモード	19
エッジモード(壁際をお掃除する)	20
クラシックモード／水拭きモード	21
スケジュールモード	22

お手入れする

ダストボックスのお手入れ	24
フィルターのお手入れ	25
V8eのお手入れ	27
内蔵電池を交換する	30

お困りのときは

液晶パネルのエラーコード一覧	32
----------------------	----

お知らせ

製品仕様	33
別売品	33
保証書について	34

同梱品について

ご使用前に、以下の同梱品が揃っているかどうかを確認してください。※が付いている部品は付属品です。

本体



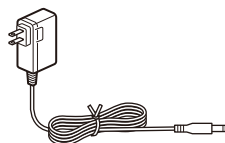
充電ドック※



リモコン※



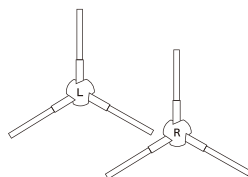
AC アダプター※



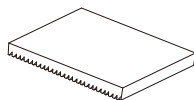
お手入れブラシ※



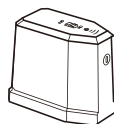
サイドブラシ (予備 2 本)※



高効率フィルター※



エレクトロウォール※



リモコン用単 4 形アルカリ乾電池 (2 本)※




エレクトロウォール用単 3 形アルカリ乾電池 (2 本)※

取扱説明書 (本書)



保証書

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。




 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。






危険

■内蔵電池の取り扱いについて

	誤った使いかたをしない 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。 <ul style="list-style-type: none">● 火の中へ投入したり、加熱したりしない● 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたりしない● 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない● 水などの液体で濡れた状態では使用しない
	コネクタに金属などの導電性異物を接触させない ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	専用の AC アダプターや充電ドックを使用する 充電には専用の AC アダプターや充電ドックを使用してください。指定以外の AC アダプターや充電ドックを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。




 **警告**

■乾電池の取り扱いについて




	単4形のアルカリ（AAAタイプ）乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。







 **警告**

■内蔵電池の取り扱いについて

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
	V8e 純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。




■本体・付属品の取り扱いについて

	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、食用油などを吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない • 濡れた手で触らない • 水洗いしない（水洗いできる付属品を除く） • 分解・改造をしない 火災や感電、けがの原因になります。
	ACアダプターやコードを傷つけない • 無理に曲げない。引っ張らない • 重い物を載せない。束ねて使用しない 火災や感電の原因になります。

	雷が鳴ったら AC アダプターに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、AC アダプターを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	AC アダプターのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、V8eの電源を切り、AC アダプターを取り外してください。

注意

■ 本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	V8e に乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。
	落下防止センサー（→ 27 ページ）にシールやテープを貼らない センサーが正常に動作できなくなり、落下による故障の原因になります。

取り扱い上のお願い

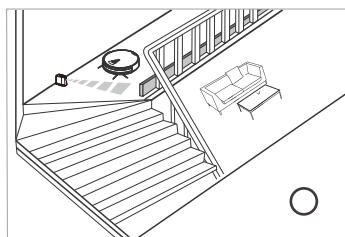
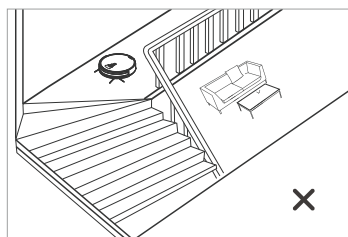
V8e をより快適で安全にご使用いただくため、以下の事項をよくお読みください。

■ 部屋を片付ける

- ご使用前に、V8e のブラシや吸い込み口が傷つく可能性のあるもの（電源コード、衣類、紙、ガラス、照明器具、毛足の長いカーペットなど）、または破損する危険があるものを床から取り除き、カーテンやブラインドは床につかないようにまとめてください。
- アクセサリーなど、V8e が吸い込むおそれがあるものは、あらかじめ床の上から片付けておいてください。

■ 利用できるお部屋や条件を確認する

- 柔らかい材質の床面、ワックス塗りたて時、またはフロアコーティングを施したフローリングでは、ご使用をお控えください。
- 漆喰やけいそう土などの塗り壁の近くで使用しないでください。
- 風呂場などの濡れた場所や屋外で使用しないでください。
- 10mm 以上の段差のある場所では、移動できない場合があります。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーがご認識して、前に進まなくなることがあります。
- 本製品はご家庭の屋内での使用を想定しており、屋外、業務用途、掃除以外の目的で使用しないでください。
- 掃除するエリアに段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下防止のため段差の縁に物理的な障害物またはエレクトロウオールを設置してください。



■ ご利用後のお手入れ

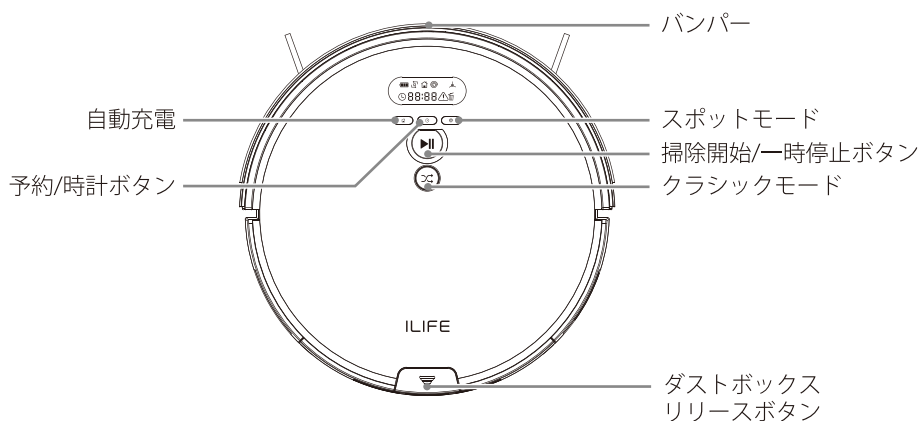
- 掃除後、毎回ダストボックスを空にし、フィルターを取り外して、お掃除ブラシでゴミを取り除いてください。

はじめに

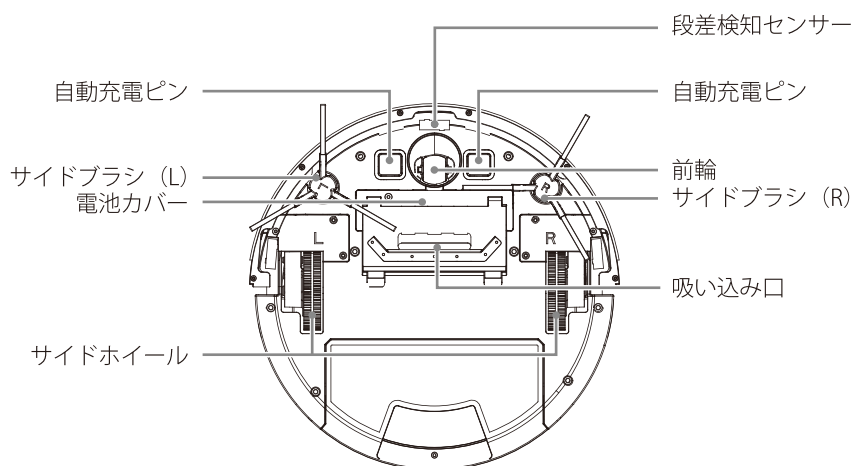
各部の名前

■ 本体

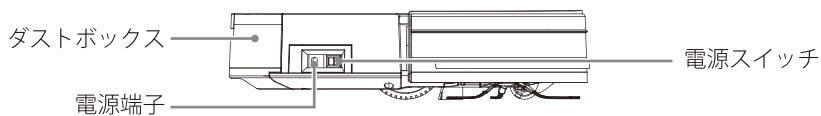
<上面>



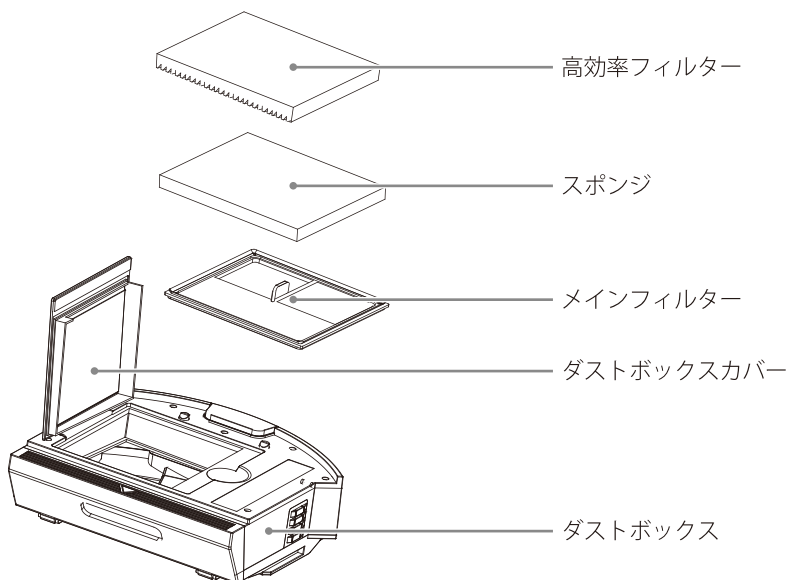
<底面>



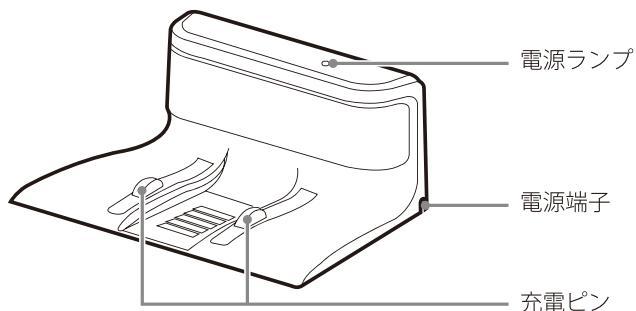
<側面>



■ ダストボックス

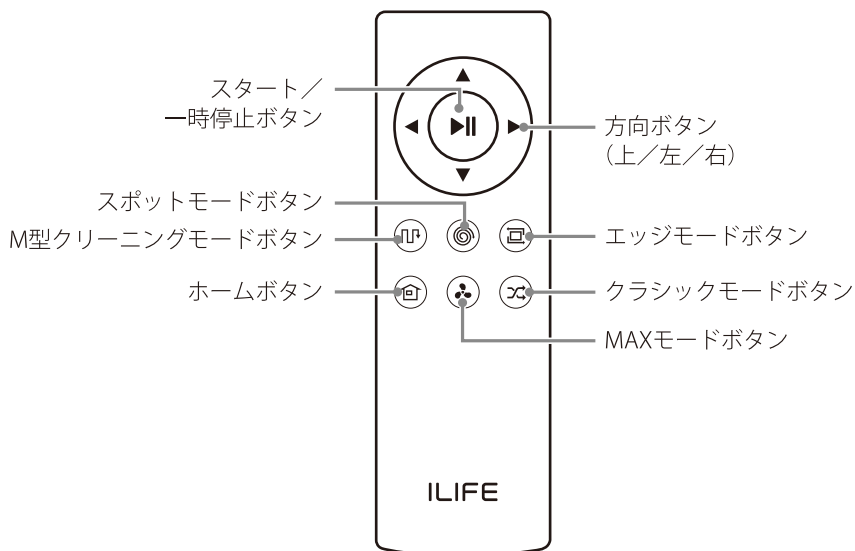


■ 充電ドック



■ リモコン

ご使用になる前に、リモコンの背面カバーをスライドして開け、付属の単4形乾電池2本を入れてください。



■ 液晶パネルに表示される記号とボタンの説明

記号一覧	記号の意味
	電池残量
	トラブル警告
	サイドブラシエラー
	ダストボックスエラー
	エッジモードでお掃除中
	充電ドックへ戻っています
	スポットモードで掃除中
	時刻表示
	12時間制のAM/PM表示
	スケジュール/タイマー

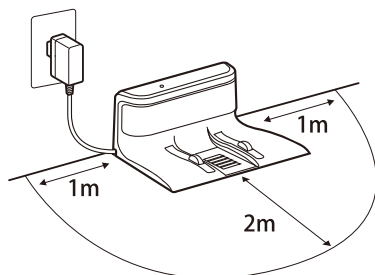
ボタン一覧	ボタンの説明
	スタート/一時停止
	クラシックモード
	スケジュール時刻/現在時刻を設定
	自動充電
	スポットモード

充電のしかた


お買い上げ時、V8eは十分に充電されていません。はじめてお使いになる場合は、ご使用前に充電してください。初めて充電する場合、5時間以上を充電することがおすすめです。

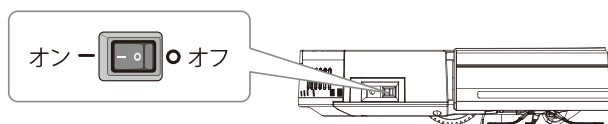
1 充電ドックを設置し、ACアダプターをコンセントに差し込む

- 充電ドックは、V8eが正しく自動でセットされるように、壁を背にして設置してください。



2 V8eの電源スイッチをオンにする

- 待機モードに入り、 ボタンが緑色に点滅します。

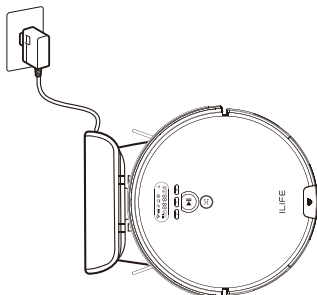


❗ご注意

- V8eを充電する前に電源スイッチを必ずオンにしてください。

3 リモコンの (H) (ホーム) ボタンを押す

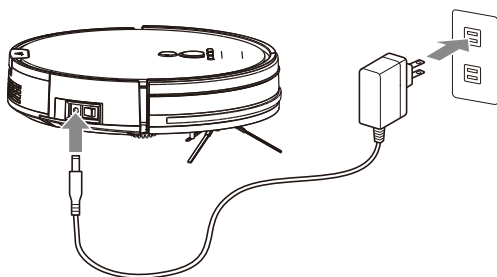
- V8eが自動で充電ドックに移動します。充電ドックに正しくセットされると、「ビー」という音が鳴ります。



- 内蔵電池の充電状況は、液晶パネルに表示される電池記号で確認できます。
- 充電が完了すると、V8eは (P) ボタンが緑色に点灯します。

メモ

- 充電ドックで充電するほかに、V8eの電源端子に付属の AC アダプターを直接接続して充電することもできます。



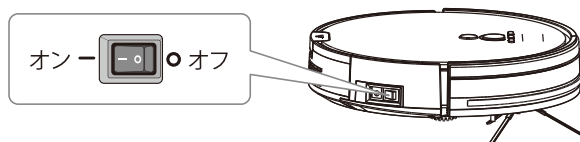
- お掃除中に内蔵電池の残量が少なくなると、液晶パネルに表示される電池記号が点滅します。V8eは自動的に充電ドックに戻ります。
- V8eを長時間使用しないときは、満充電したあと電源スイッチをオフにして、涼しく湿気の少ない場所に保管してください。

電源を入／切する





普段お使いの場合は、V8eの電源スイッチをオンにしておいてください。

1 V8eの電源スイッチをオン（-側）にする



- 待機モードに入り、パネルのボタンが緑色に点滅しています。
- 何も操作しないまま約3分間が経過すると自動的にスリープモードに切り替わり、パネルが全て消灯しています。ロボット掃除機が停止状態です。



■ 待機モード（一時停止）について





V8eの電源スイッチをオンにしたときは、最初に待機モードになります。お掃除中は、ロボット掃除機本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すと動作が一時停止し、待機モードになります。パネルでのボタンは緑色に点滅します。動作を再開したいときは、再度、ロボット掃除機本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押してください。

■ 掃除モードについて（お掃除開始）

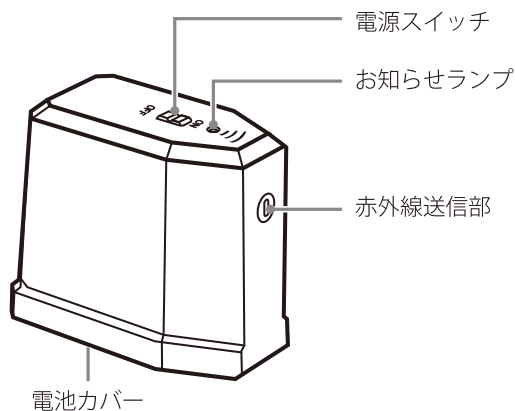
待機モードでロボット掃除機本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すと、お掃除を開始します。お掃除中、パネルのボタンが緑色に点灯しています。

■ スリープモードについて


スリープモードになるとV8eの動作が完全に停止し、パネルが全て消灯しています。待機モードで何も操作しないまま約3分間が経過するとスリープモードに切り替わります。待機モードで（スタート／一時停止）ボタンを約3秒間長押ししてもスリープモードに切り替えることができます。

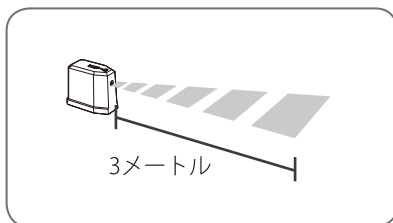
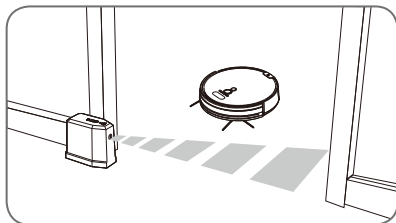
スリープモード中に、ロボット掃除機本体またはリモコンの  / （スタート／一時停止）ボタンを押すと待機モードになり、もう一度  / （スタート／一時停止）ボタンを押すとお掃除を開始します。

エレクトロウォール



エレクトロウォールにより、ロボット掃除機を進入させないようにすることが可能です。

- まず電池を入れて、電源スイッチをオンにしてください。
- ドアの後ろに置いてください。
- 確認していただく場合、のロゴが前向きで掃除させたくないエリアを向いてください。
- 使わない場合にエレクトロウォールの電源スイッチをオフにしてください。



メモ

- エレクトロウォールの信号範囲は約3メートル、どちらの側が作業領域であることを確認してください。
- ロボットを「お掃除欲しいエリア」に置いて掃除を行います。


掃除モード

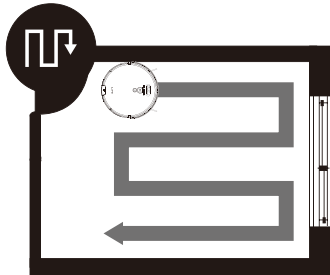
V8eには、M型クリーニングモード、スポットモード、エッジモード、スケジュールモード、MAXモード、クラシックモード、水拭きモード*1の7つの掃除モードがあります。
*1 水拭きモードは別売りウォータータンク(PX-W010)が必要です

❗ご注意

- お掃除の前に、V8eが待機モードになっていることを確認してください。
- 衣類や紙類、コードやその他壊れやすい物が床の上にある場合は、お掃除を開始する前に片付けてください。

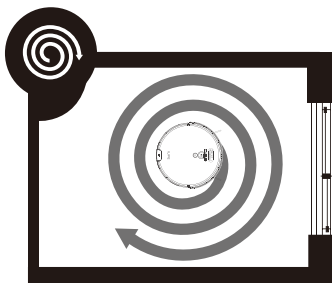
M型クリーニングモード（部屋全体をお掃除する）

- M型クリーニングモードにより、ロボット掃除機はお部屋をいくつかの小さいエリアに分け、一つずつのM型クリーニングモードを計画し、お部屋全体を掃除します。
-  ボタンを押すと、M型クリーニングモードを開始します。




スポットモード（特定の場所をお掃除する）



特定の場所を集中的にお掃除します。

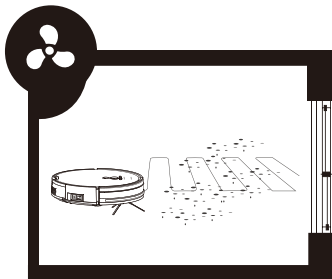


- 1 お掃除したい場所へ V8eを移動する
- 2 待機モードで、リモコンの （スポット）ボタンを押す

- スポットモードでは、方向転換できません。
- お掃除後は、自動的に待機モードに切り替わります。
- お掃除後にリモコンの （ホーム）ボタンを押すと、V8e は充電ドックに戻り、充電状態になります。

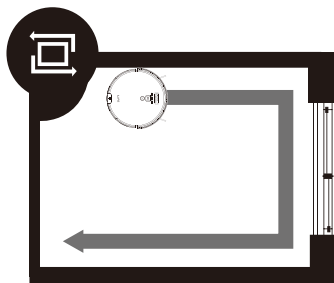
MAXモード

ホコリやゴミが多い場所がありましたら、ロボット掃除機に向けてリモコンの  ボタンを押してください。ロボット掃除機の吸引力が最大に引き上げられ、ゴミを一気に掃除します。そして液晶パネルにHIの文字が表示されます。通常モードに戻りたい場合は、 ボタンをもう一回押せば通常の吸引力に戻ります。液晶パネルにLOの文字が表示されます。







エッジモード（壁際をお掃除する）

壁際に沿ってお掃除します。



1 本体を充電ドック以外の場所に置いて、リモコンの (エッジ) ボタンを押す

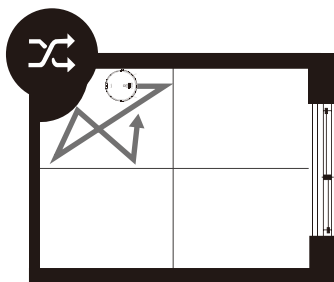
- お掃除を中断する場合は、エッジモード中にロボット掃除機本体またはリモコンの  /  (スタート/一時停止) ボタンを押す。
- お掃除の途中で移動できなくなった場合は、リモコンの  (左) /  (右) ボタンを押して方向転換してください。

ご注意

- ご使用の環境によっては、壁を検知できないため、エッジモードでのお掃除ができない場合があります。

クラシックモード

クラシックモードでは、ロボット掃除機が掃除エリアを区分して、当エリアの掃除を完成してから、壁に従って次のエリアに移動します。

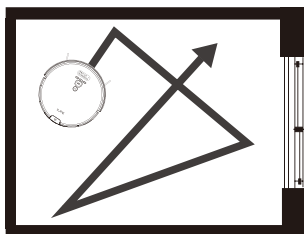


! ご注意

- ロボット掃除機或いはリモコンのボタン(Ⓩ)を押してクラシックモードをスタートします。

水拭きモード

水拭きモードの場合、ロボット掃除機を自動的床を拭きます。(Ⓩ) ボタンを押して、水量を調節可能です。



! ご注意

- ウォータータンクの購入が必要です。ILIFE 公式ストアでお買い求めいただけます

スケジュールモード

スケジュールを設定すると、ロボット掃除機は毎日スケジュールした時間で自動的に掃除を行います。

❗ ご注意

- 日時やスケジュールモードを設定する前に、V8eが待機モードになっていることを確認してください。

■ 88:88 現在時刻の設定

- ⊙ ボタンを2秒間押し続けます。ビー音が鳴り、液晶パネルで時刻表示部分が点滅していることが現在時刻設定モードに入った合図です。⊙ と ⊙ ボタン押しして数字の大きさを調整できます。⊙ ボタンを押して時と分、12/24時制を調整して、現在時刻を設置します。
- 12と24時制の設定：⊙ ボタンを押して、12と24時制を変換します。表示画面はそれぞれON\ OFFに表示されます。
- 現在時刻を設定した後、⊙ ボタンを押して設定を保存します。

■ ㊟88:88 スケジュール時刻の設定

スケジュール時刻を設定したあと、ロボット掃除機は毎日予約した時刻で自動的に掃除を行います。

1. ㊟ ボタンを一回押します。ピープ音が鳴り、液晶パネルで時刻部分が点滅します。こちらがスケジュール設定モードに入った合図です。そして、㊟ と ㊟ ボタンで時と分、数字の大きさを調整します。
2. スケジュールを設定した後、▶ ボタンを押して設定保存してください。ロボット掃除機は毎日スケジュールした時刻で自動的に掃除を行います。

！ ご注意

- ロボット掃除機は何も操作せずに15秒後、自動的に設定モードを終了し、設定は保存されません。
- 時刻設定後 ▶ ボタンを押さないと、設定が失敗し、効きません。

■ スケジュールキャンセル

スケジュールをキャンセルする方法は二つがあります：

1. 待機の状態では、㊟ ボタンを一回を押すと液晶パネルで時刻部分が点滅します。スケジュールモードに入ることを示します。⌘ ボタンを押すと、スケジュールをキャンセルをできます。パネルで ㊟ —:— を表示します。設置を完了したあと ▶ ボタンを押して設定を保存します。
2. ロボット掃除機本体の電源スイッチをオフにします。電源スイッチがオフにされると、全ての予約記録がキャンセルされます。

お手入れする

V8eをいつでも快適にご利用いただけるよう、定期的にお手入れしてください。

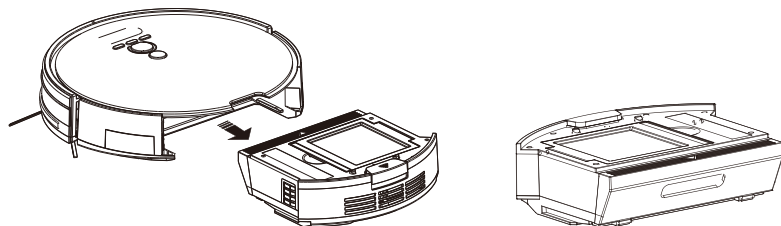
目メモ

- V8eのお手入れについて、詳しくは、ILIFE 公式サイトやYouTubeのiLife Robot チャンネルからFAQ動画を参照してください。または、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にお問い合わせください。

ダストボックスのお手入れ

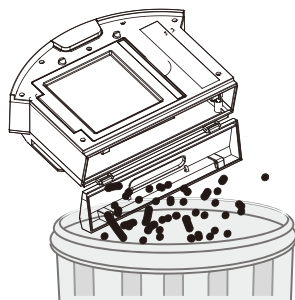
お掃除後は、毎回ダストボックスを空にしてください。

1 ダストボックスを取り出す



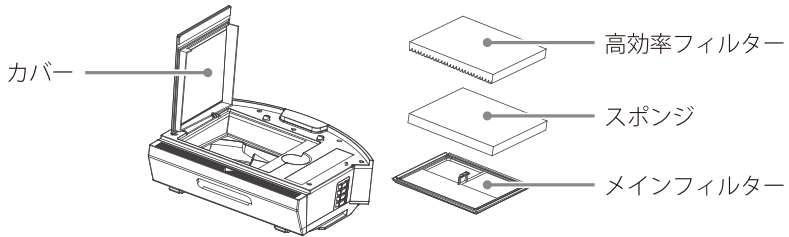
お手入れする

- 2 吸口に異物が詰まったりしていないか確認し、またその際は取り除いてください。ダストボックスのゴミを捨ててください。



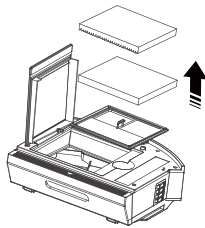
フィルターのお手入れ

定期的（目安：15日～30日ごと）にメインフィルターと高効率フィルターをお手入れしてください。

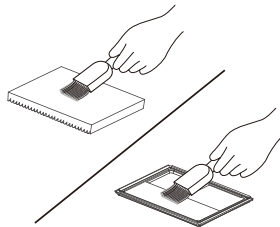


1 高効率フィルターとメインフィルターをダストボックスから取り外す

- ふたを開けて、メインフィルター、高効率フィルターとスポンジを取り外してください。



2 お手入れブラシで、高効率フィルターとメインフィルターのほこりを取り除く



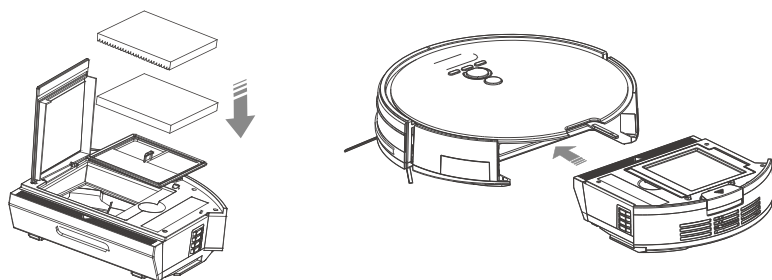
お
手
入
れ
す
る

- メインフィルターは水洗いできます。汚れが気になるときは、水洗いしてください。水洗いしたあとは十分に乾燥させてから取り付けてください。

! ご注意

- 高効率フィルターの水洗いは絶対にしないでください。

3 ダストボックスにメインフィルターと高効率フィルターを正しくセットし、ダストボックスを本体にセットする



目 メモ

- 高効率フィルター、メインフィルター、ダストボックスの汚れがひどいときは、必要に応じて交換してください (→ 34 ページ)。

V8eのお手入れ

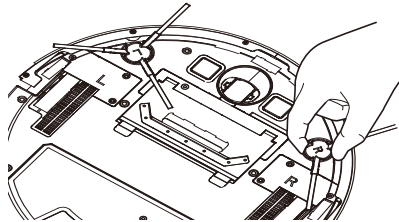
❗ご注意

- V8e本体をお手入れする際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。また、電源端子に AC アダプターを接続している場合は取り外してください。

■ サイドブラシのお手入れ

力をいれてサイドブラシを本体から取り外します。ブラシに付いたゴミを取り除いてください。

お手入れのあとは、サイドブラシの「L」「R」のマークと、本体底面の「L」「R」マークを確認し、元のように取り付けてください。



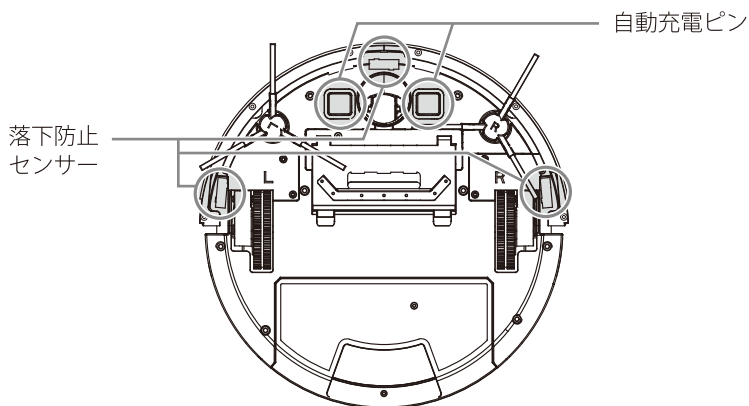
お手入れする

📄メモ

- サイドブラシの毛が抜けたり破損したりした場合は交換してください (→ 33ページ)。

■ 落下防止センサーと自動充電ピンのお手入れ

本体底面の落下防止センサー（3つ所）と自動充電ピン（2つ所）を、乾いた柔らかい布で拭いてください。

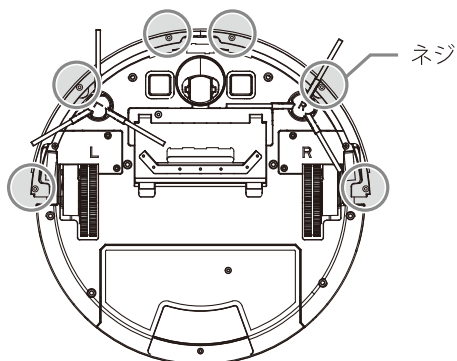


お手入れする

■ バンパーの確認

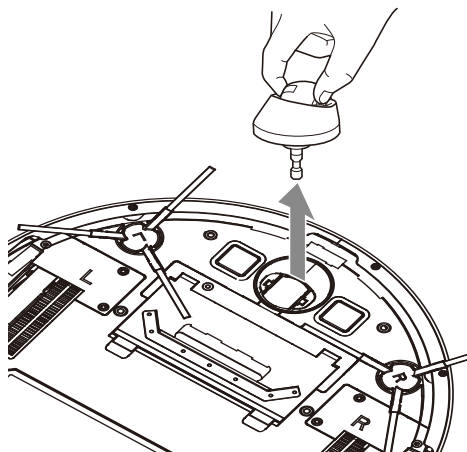
バンパーに異物が挟まったりして、圧迫されていると正常に動作しないことがあります。

異物が取り除けないときは、バンパーのネジ（6つ所）をドライバーでゆるめてから取り除いてください。



■ 前輪のお手入れ

前輪を垂直に引き上げて取り外します。前輪は穴まわりにあるホコリと髪お掃除して元に押し込んでください。毎月一回ずつお掃除ください。



お手入れする

内蔵電池を交換する

満充電しても動作時間が短い場合は内蔵電池の寿命です。内蔵電池を交換してください。

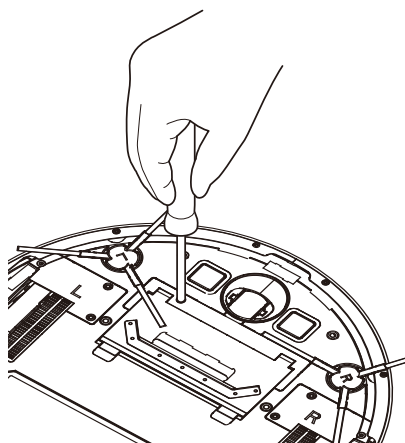
❗ ご注意

- 内蔵電池を交換する際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。また、電源端子に AC アダプターを接続している場合は取り外してください。

📖 メモ

- 内蔵電池の交換や購入について、詳しくは、YouTube の iLife Robot チャンネルから FAQ 動画を参照してください。または、iLIFE カスタマーサービス (→裏表紙) にお問い合わせください。

1 電源スイッチをオフにし、電池カバーのネジをゆるめて取り外す



-
- 2 内蔵電池を取り出し、コネクタを外す
 - 3 新しい内蔵電池のコネクタを本体のコネクタに接続し、内蔵電池を本体にセットする
 - 4 電池カバーを取り付け、ネジをしっかり締める

■ 充電式リチウムイオン電池の廃棄について
















内蔵電池を処分する際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。
安全のため、コネクタが隠れるようにセロハンテープなどを貼ってください。

お困りのときは

液晶パネルのエラーコード一覧

エラーが発生すると、ロボット掃除機のパネルにあるボタンが赤く点灯し、短い音がなります。(・アラートの回数)

シリアル番号	アラート	エラーマーク	原因	対処方法
1	●	E11 	左のサイドホイールが動かない	左のサイドホイールの異物を取り除いてください。
2	●	E12 	右のサイドホイールが動かない	右のサイドホイールの異物を取り除いてください。
3	●	E13  	左のサイドブラシが動かない	左のサイドブラシの異物を取り除いてください。
4	●	E14  	右のサイドブラシが動かない	右のサイドブラシの異物を取り除いてください。
5	● ●	E21 	ホイールが浮いています	ロボット掃除機を地面に置いてください。
6	● ●	E22 	落下防止センサーが正常に動作していない	柔らかく乾いた布でセンサー部分を拭いてください。
7	● ●	E23 	バンパーが正常に動作していない	バンパーを軽くたたいて異物があるかどうかを確認してください。
8	● ● ●	E31 	ロボット掃除機が閉じ込められた	ロボット掃除機を空いたエリアに移動して再起動してください。
9	● ● ●	E32  	ダストボックスが正常に動作していない	ダストボックスを確認してください。
10	● ● ● ●	E41 	内蔵電池が正常に動作していない	ロボット掃除機を再起動してください。
11	● ● ● ● ●	E42 	バンパーが正常に動作していない	バンパーを軽くたたいて異物があるかどうかを確認してください。
12	● ● ● ● ● ●	E43 	ジャイロモジュール機能不調	ロボット掃除機を再起動してください。
13			ダストボックスがいっぱいになる	ゴミを捨ててください。
14		LO 	電池残量が低下	ロボット掃除機を充電してください。

お知らせ

製品仕様

外形寸法	本体：φ約 330mm × 320mm × 約 81mm 充電ドック：約 152.2mm × 221.4mm × 87mm（幅×奥行×高さ） リモコン：約 46.6mm × 119.6mm × 23.5mm（幅×奥行×高さ）
質量	本体：約 2,700g 充電ドック：約 220.5g リモコン：約 51g
ダストボックス容量	0.75L
使用電池	本体：充電式リチウムイオン電池 リモコン：単 4 形アルカリ乾電池（2 本） エレクトロウォール：単 3 形アルカリ乾電池（2 本）
充電時間	約 5 時間
連続使用時間	約 80 分
動作環境温度	-10℃ ～ 40℃

別売品

別売品はILIFE 公式ストアでお買い求めいただけます。

サイドブラシ、高効率フィルターと内蔵電池の交換方法については、YouTube の iLife Robot チャンネルで FAQ 動画を掲載しています。ぜひご活用ください。お問い合わせは、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）でも受け付けています。

品名	品番	交換時期の目安
サイドブラシ	PX-S020	3 か月
高効率フィルター	PX-F040	1 か月
内蔵電池（本体）	PX-B010	1 年以上
ウォータータンク	PX-W010	—

保証書について

- 保証期間内の製品については、「ILIFE 保証書」の規定が適用されます。必ずご覧ください。
- 本体（内蔵電池を含む）の保証期間はご購入日から1年間です。
- サイドブラシやフィルターなどの消耗品は、保証の対象外になります。
- お買い上げの際に、保証書は「ご購入日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お手元に保証書をご用意のうえ、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

ILIFE カスタマーサービス

TEL : **0120-229-500**

平日 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

■ テクニカルサポート : jpservice@iliferobot.com

より詳しい情報は公式サイト <https://www.iliferobot.jp>